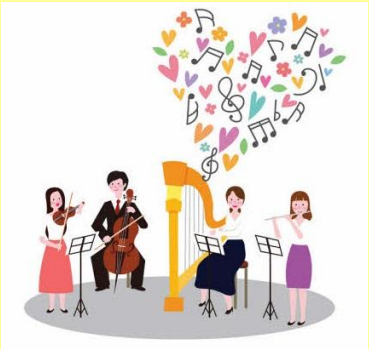
音楽でひろがる笑顔
特定非営利活動法人OnPal

News Letter Vol.2

2020.3.20 春号



発行：福岡市中央区笹丘２丁目 22-15「特定非営利活動法人ＯｎＰａｌ」
Tel・Fax：092-761-2853　E-mail：onpal@jcom.home.ne.jp　HP: https://onpal.org/

「活動報告会＆チャリティコンサート（仮称）」の開催決定

初めての「ＯｎＰａｌ活動報告会＆チャリティコンサート（仮称）」の開催が決定しました。

ＯｎＰａｌでは「音楽でひろがる笑顔」を合言葉に、プロの音楽家が病院を訪問して「音楽授業」や「コンサート」を行っています。入院してつらい治療を続ける子ども達を励ます為に、2013 年の設立以来、九州大学病院、福岡市立こども病院、福岡大学病院、佐賀大学病院、熊本大学病院など３県１１箇所の病院に活動を広げてきました。一方で活動資金が不足しており、基盤の強化が重要な課題となっています。そこで、会員の音楽家によるコンサートを開催し、活動の周知と支援の拡大につなげたいと考えています。

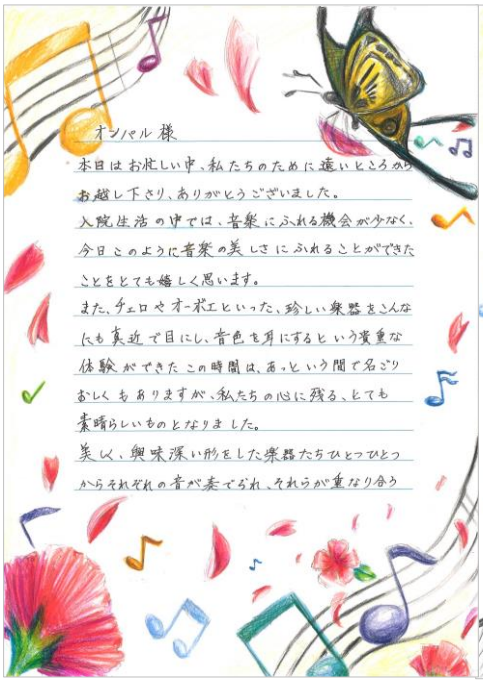
日　時：２０２０年８月１０日(月・山の日)　１５時開演（予定）
会　場：福岡市市民福祉プラザ“ふくふくホール”
プログラム：音楽でひろがる笑顔・・・子ども達への贈り物
①紙芝居ミュージカル「うんち博士」
②紙芝居コンサート「カンタローの冒険」

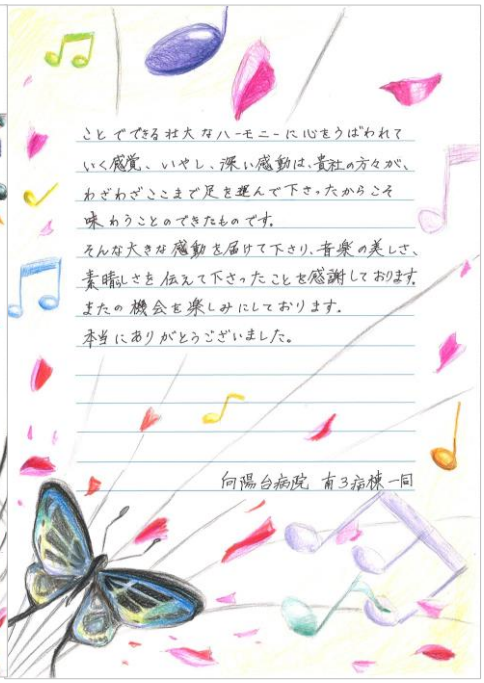
この２作品は、ＯｎＰａｌと元気アートプロジェクトによるオリジナル作品です。元気アートプロジェクトのデザイナーが描いた絵本と、ＯｎＰａｌの音楽家による演奏で、会場を笑いと感動の世界に導きます。

このコンサートは、公益財団法人 損保ジャパン日本興亜福祉財団の 2019 年度社会福祉事業助成（ＮＰＯ基盤強化資金助成）をいただいて実施するものです。

子どもたちからのうれしい感謝状

ＯｎＰａｌの活動で最も嬉しいのは子どもたちの笑顔に会える時です。重い病気の子どもがいます。精神的に障がいを受けた子どももいます。きつそうな顔、つらそうな顔が並ぶ時、この子どもたちの心に音楽が届くだろうかと不安になります。でも、音楽授業が進むうちにだんだんと笑顔が広がった時、よかった～と胸を撫でおろすのです。先日の向陽台病院では、一生懸命描いた素敵な絵の感謝状をもらいました。もっともっとたくさんの子どもたちに笑顔を届けて参ります。


オンパル様
本日はお忙しい中、私たちのために遠いところからお越し下さり、ありがとうございました。
入院生活の中では、音楽にふれる機会が少なく、今日このように音楽の美しさにふれることができたことをとても嬉しく思います。
また、チェロやオーボエといった、珍しい楽器をこんなにも真近で目にし、音色を耳にするという貴重な体験ができたこの時間は、あっという間で名ごりおしくもありますが、私たちの心に残る、とても素晴らしいものとなりました。
美しく、興味深い形をした楽器たちひとつひとつからそれぞれの音が奏でられ、それらが重なり合う


ことでできる壮大なハーモニーに心をうばわれていく感覚、いやし、深い感動は、貴社の方々が、わざわざここまで足を運んで下さったからこそ味わうことのできたものです。
そんな大きな感動を届けて下さり、音楽の美しさ、素晴らしさを伝えて下さったことを感謝しております。
またの機会を楽しみにしております。
本当にありがとうございました。
向陽台病院 有3病棟一同

２０１９年度下半期の活動報告

再春荘病院　コンサート

出演者：ヴァイオリン／黒葛原康子　クラリネット／春日香南　歌／中川えみり
　　ピアノ／松野仁美　コーディネート／安武美貴
１１月１３日（水）再春荘病院：熊本県合志市（観客１２０人　うち子ども１０人）
　このコンサートは熊本メンバーで行いました。クラリネットがどんどん小さくなっていく「インマー・クライマー」、ヴァイオリンの「チャルダッシュ」、美しい歌声の「レット・イット・ゴー」など素晴らしい演奏や聴きなれた曲にみんな大喜びです。「パプリカ」で会場の雰囲気は最高潮に達しました。重症心身障がい児の施設の活動も数回目で少し要領が分かってきました。これからも、色々な施設に音楽で笑顔を届けたいと思います。

クリスマスコンサート

出演者：歌/林　麻耶、曲尾理沙、福田綾子、フルート/白木彩子、ピアノ/吉富淳子、道家由志愛
１２月　５日（木）福岡東医療センター（観客：１５０人）
１２月２０日（金）13:30～14:00　佐賀大学病院（観客：４６人）
１２月２４日（火）14:00～15:00　福岡大学病院（観客：３０人）
１２月２５日（水）14:00～15:00　福岡市立こども病院（観客：６０人）
　１２月のクリスマスシーズンは活動が目白押しです。今年は４か所の病院でコンサートを行いました。５日の福岡東医療センターと２０日の佐賀大学病院は、施設が実施するクリスマス会の中で３０分程度の出番です。少し物足りなさを感じますが、「冬の歌メドレー」「クリスマスメドレー 」などを披露して、手づくりの「発泡スチロールペーパーの雪」を降らせたり、「ミニサンタ」を配るなど、ＯｎＰａｌならではの演出を楽しんでいただきました。
　２４日の福岡大学病院と２５日のこども病院はＯｎＰａｌの単独コンサートです。「ハレルヤコーラス」「ホールニュワールド」、ソプラノの林さんがゆっくりしたテンポで歌う感動的な「アンパンマンのマーチ」、大柄なメンバーが扮するサンタに子どもたちは大喜びで、手づくりのミニサンタのプレゼントを手にあちらこちらで記念撮影する姿が見られました。「ホワイトクリスマス」で降らせる発泡スチロールペーパーの雪は演奏者たちの手づくりです。頭上から舞い降りるたくさんの雪に子どもたちの笑顔が広がりました。

音楽授業：チェロとコントラバスを見て、聴いて、触ってみよう

講　師:チ ェ ロ／井上　忍　　コントラバス／森　しのぶ　　ピ ア ノ／安浪由紀子
２月１８日（火）9:30－11:20　南福岡特別支援学校音楽授業（2,3 年生：23 人）（1,5 年生：27 人）
　特別支援学校で初めての音楽授業でした。事前に各学年の担任の方と綿密な打ち合わせを行い、授業内容を決定しました。「どんぐりさんのおうち」「汽車は走る」「ソーラン節」など、学年毎に練習している曲を一緒に合奏し、踊るのがねらいで、先生方のサポートもあってとても楽しい授業になりました。チェロを弾いてもらい、コントラバスに手を当てて振動を感じさせる体験学習もとても刺激になったようです。５年生の女の子

ですが、満面の笑みでチェロの弦をごしごしと弓でこすって音を鳴らしていました。パプリカでは、一人の女の子がセンターで踊りまくり、他のこども達もわくわくした様子で体を動かしていました。特別支援学校における体験型の音楽授業の効果を十分に感じることができました。

音楽授業：二枚リードの楽器のお勉強

講　師:オーボエ・イングリッシュホルン/桐谷実貴子　水嶋華子　ピアノ/吉冨淳子
２月１９日（水）11:00～12:00　九州大学病院（生徒：１１人）
２月２１日（金）11:00～12:00　福岡市立こども病院（小学生：７人）

二枚リードの楽器のお勉強と、オーボエとイングリッシュホルンの聴き比べがテーマです。この２つの楽器は、子どもたちにはとても珍しい楽器で初めて見るという子どもがほとんどです。楽器の体験では、衛生上実物を吹かせるわけにはいかないので、ＯｎＰａｌ特製のストローオーボエを全員に配って音の出し方を体験してもらいました。なかなか音が出せずに泣きそうな顔をしている子どももいましたが、最後は全員音を出すことができて笑顔が広がりました。こども病院では、ストローオーボエでミッキーマウスマーチのピアノ伴奏に合わせて好きにリズムを吹いてもらいました。教室全体に一体感もできてとても良かったと思います。

音楽授業：クラシック音楽を聴いて、触って、演奏しましょう

講　師：オーボエ／桐谷美貴子　チェロ／井上　忍　ピアノ／八尋三菜子
補　助：ヴァイオリン／真隅昌子　　おもちゃの楽器／真隅　潔
２月２６日（水）向陽台病院：熊本市北区植木町（生徒３０人）

初めての児童精神科病院での音楽授業でした。無関心、集中力が続かないという難しい子どもたちですが、敢えて「おもちゃのシンフォニー」の合奏に挑戦することにしました。コロナウイルス対策からみんなで合奏することはできませんでしたが、授業を始めると、演奏でも楽器クイズでもみんな熱心に聞いています。この子どもたちは本当に病気なのかと思うほどでした。「おもちゃのシンフォニー」では、ヴァイオリンも加わり、私が一人で演奏するカッコウ笛や水笛、ラッパなどにも大喜びです。最後まで集中していた子どもたちの反応に病院側もとても驚かれており、授業が終わってもみんな興味津々で話しかけて来てくれました。お礼もきちんと言って病室に帰っていきます。児童精神科の活動に十分な手ごたえを感じることができました。

ＯｎＰａｌの２０２０年度事業概要（予定）

事　業　名	事　業　内　容	対　象　病　院	事業予算額
①病気で入院している子どもたちを対象とした音楽授業やコンサートの実施	九州大学病院ほか６病院等において音楽授業を実施	九州大学病院、こども病院 熊本大学病院、熊本赤十字病院 向陽台病院、のぞえの丘病院、南福岡特別支援学校	700,000 円
	福岡市立こども病院ほか２病院においてコンサートを実施	九大病院、こども病院、福岡大学病院	
②活動報告会＆チャリティコンサート	８月１０日 福岡市市民福祉プラザ“ふくふくホール”		700,000 円

（備考）この事業計画は、予定している助成金が得られた場合の予算によるもので、その結果次第では、活動が難しくなる病院を含んでいます。

ＯｎＰａｌの現状

（会　員）

正 会 員：１８名（内音楽家１４名）　賛助会員：団体１５社（３４口）、個人１０名（４２口）

会員の音楽家

ヴァイオリン／工藤真菜　チェロ／井上　忍　フルート／白木彩子　フルート／高木華子
オーボエ／桐谷美貴子　マリンバ／竹下　恵　ピアノ／吉冨淳子　ピアノ／安浪由紀子
ピアノ／安田梨香　ピアノ／扇谷三菜子　ピアノ／道家由志愛　ピアノ／真隅政大
ソプラノ／林　麻耶　ソプラノ／曲尾理紗　メゾソプラノ／福田綾子

ＯｎＰａｌからのお願い

入院している子ども達のために行うＯｎＰａｌの活動は、賛助会費や寄付、補助金等によって行っています。音楽授業やコンサートは、質の高い生の音楽を子ども達に届けることにこだわっており、企画から準備にとても時間をかけています。プロの音楽家にも何度も打合せや練習に付き合ってもらいます。このような活動は、音楽家のボランティア精神だけでは続けることは難しいので、ＯｎＰａｌでは音楽家に謝金を支払っています。つまり、ご支援いただくみなさまの善意を音楽家が音楽授業やコンサートという形に変えて子ども達に贈っているのです。

しかし、活動の拡大とともに資金が不足し、活動の継続が危ぶまれるようになって参りました。そこで、ＯｎＰａｌでは、活動を支援していただける賛助会員を募集しています。支援の方法は賛助会費のほか、病院コンサートのスポンサーになっていただく方法や、企業のロビーコンサートなどを委託していただく方法などもあります。重い病気の子どもたちの笑顔のために、是非とも支援者の募集にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

助成・協賛団体

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION
TOOTH FAIRY
日本歯科医師会 Japan Dental Association
公益財団法人 ベネッセこども基金
つかえるろうきん みんなのろうきん 九州ろうきん
COROLLA HAKATA トヨタカローラ博多
若尾建設株式会社
一般財団法人 九州電気保安協会 KYUSHU ELECTRICAL SAFETY INSPECTION ASSOCIATION
三栄印刷株式会社 SANEI PRINTING Co.,Ltd.
上内電気株式会社 Kamiuchi Electric
木下緑化建設株式会社
株式会社 大建 あなたとまちづくり
株式会社 別府梢風園
社会福祉法人 輔仁会
株式会社 エコーテック
九州グラウンド株式会社
Tomas Total Machinery System
MIYAGAWA 宮川建設株式会社
株式会社 甲斐建設
医療法人 横田会
向陽台病院